

破天荒な父・菊次郎と愛情深く教育熱心な母・さき この二人から、天才ビートたけしは生まれた!

東京凱旋公演

# 菊次郎とさき

原作○ビートたけし 脚本○輿水泰弘 演出○石橋 冠

(『菊次郎とさき』新潮社刊)

製作○東宝 製作協力○テレビ朝日 協力○オフィス北野

※『菊次郎とさき』ビートたけし・テレビ朝日・5年目

東京・下町の長所  
幸せな時間が優しく流れていた時代  
負いながらも、何もない日常の中に、家族愛や兄弟愛  
隣人愛があふれていたあの頃。  
北野家の深い絆を描いたこの物語は、  
なつかしくもおかしく、今だからこそ伝えたい  
ほろりとさせる人情喜劇です。  
日本中を笑顔と涙でいっぱいにした  
人気テレビシリーズをついに舞台化  
あなたの一番大切な人と観に来てください。

監修 陳内孝則  
監演 室井 滋  
監修 音無美紀子  
監修 三澤康平  
監修 大嶋康太  
監修 中島米星  
監修 渋谷飛鳥  
監修 川口真五  
監修 佐藤詩子

劇中歌(劇中歌の大王) 梨本謙次郎  
劇中歌(劇中歌の女王) 濱田マリ  
監修(大文字博樹) 安原義人  
監修(野子の母) つまみ枝豆  
監修(野子の父) 日野陽仁  
監修(北野家の大家) 角替和枝  
監修(先生) 風間トオル



2012年  
5月19日(土)~27日(日)  
ル テアトル 銀座  
by PARCO  
3月24日(土)  
チケット発売開始  
料金:全席指定 8,800円  
BOX席 16,600円(2名様)

協力○A/P・アーティスト  
CHACOTT  
FOR PROFESSIONALS

お問い合わせ:コマ・スタジアム 03-3202-5400 (平日 10時~18時)

主催:コマ・スタジアム/テレビ朝日



(北野家次郎)  
陣内孝則



(北野さき)  
室井 滋



(北野うし)  
音無美紀子



(北野十五郎(商家の次男))  
梨本謙次郎



(北野かつみ(小五郎の妻))  
濱田マリ



(北野(安子の恋人))  
つまみ枝豆



(北野長三)  
風間トオル



(北野家の人妻)  
角替和枝



(北野 篤三(人工の棟梁))  
安原義人



(北野家・主人)  
日野陽仁



(北野 安子)  
渋谷飛鳥



(北野 重一)  
川口真五



(北野子(重一の妻))  
佐藤詩子



(北野 光)  
三澤康平



(北野(北野キースト))  
大嶋康太



(北野(北野キースト))  
中島米星



角間 進



松岡依都美



西浦八恵子



高尾祥子



伊藤菜生



板倉武志

# 現代のカリスマ・ビートたけしの原点がここにある!

懐かしい昭和という時代。  
貧乏だけど、北野家には  
溢れんばかりの愛情と、ユーモアがあった!  
日本中を涙と笑顔でいっぱいにした、  
人情喜劇の決定版!

## 菊次郎とさき

原作○ビートたけし 脚本○奥水泰弘 演出○石橋 冠

製作○東宝 製作協力○テレビ朝日 協力○オフィス北野

2012年  
5月19日(土)~27日(日)  
2012年3月24日(土) チケット発売開始

5月	19(土)	20(日)	21(月)	22(火)	23(水)	24(木)	25(金)	26(土)	27(日)
12:00									
13:00									
15:00									
17:00									

料金(税込)  
全席指定 8,800円  
BOX席 16,600円  
(2名席)  
※開演は開演の30分前  
※未成年者のご入場は  
できません。

- コマ・チケットセンター 03-3207-5588  
(平日10時~17時 ※3/24(土)発売初日は予約承ります)
- コマ・スタジアムオンラインチケット <http://www.koma-sta.co.jp>
- チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:418-247)
- ローソンチケット 0570-084-003 (Lコード:36997)
- 0570-000-407 (オペレーター対応)
- e+(イープラス) <http://eplus.jp> ○CNプレイガイド 0570-08-9999

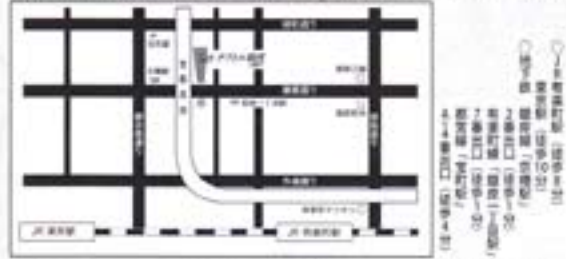
### 物語

大正12年、菊次郎とさきは両替をもった。さきにとっては義理の母にあたる北野うしの強い勧めによる結婚だった。しかしその結婚生活は前途多難。職人の菊次郎は、ふだんは借りてきた猫のようにおとなしいが、酒を飲むと豹変し、大暴れする。おまけに金遣いも荒く、さきが頑張って繁盛させてきた日暮里の洋品店もとうとう人手に渡る毎日……。一家は夜逃げ同然に足立区梅島へ移り住むことになる。新天地で再出発のつもりだったが菊次郎は仕事にあふれ、なんとかさきが内職で一家を支える貧しい暮らしが続く。それでもさきはへこたれない。やがて菊次郎はベン半職人に転向、ようやく仕事にもあがりつるようになっていくが、日本は暗い時代へ突入する。日中戦争、やがては太平洋戦争へと。

時代の荒波に飲み込まれ、赤貧洗うが如しの北野家だったが、子宝には恵まれた。従軍皇子の重一、長女の安子、次男の次、そして三男武。一家七人は終戦後の貧しい時代を逞しく生き抜いていく。やがて日本は高度成長期へ――。

遡った昭和32年、時代の波に乗り損なったか、北野家は相も変わらず貧乏だった。「貧乏は輪廻する」という独自の哲学のもと、貧乏から脱するには学問しかない。貧しい暮らしの中でも子供の教育には金を惜しまないさきは、遊ぶことばかり一生懸命の小学五年生になった武をどやしつけ、勉強させようと躍起になる。だが、素直に母の言いつけに従った兄妹とちがひ、武はそんなさきに猛烈に反抗する。さすがのさきも手を焼く。一方、「職人の倅に学問なんか要らぬえ」と菊次郎は、子供の教育にばかり熱中して「二言目には「父ちゃんみたいになりたくないだろ」と子供達をどやしつけるさきが気に入らず、酒を飲んでは大暴れする毎日だった……。

装置:中嶋正徳/照明:塚本 悟/音楽:八橋 茂/音響:山本紀久/衣裳:武内 修(東宝コスチューム)/ヘアメイク:福島久美子  
演出助手:寺崎秀臣/舞台監督:佐藤 博/プロデューサー:吉田訓和



### ル テアトル銀座

東京都中央区銀座1-11-2 TEL:03-3535-5151 与 PARCO

お問合わせ  
コマ・スタジアム  
03-3202-5400  
(平日10時~18時)